蒸し暑い日を快適に！

蒸し暑い日が続いています。私の心の叫びは朝から「**暑いー！**」「**ダルいー！**」でとても後ろ向きです。しかし、それを表には出せないので、元気なフリをしています。自分にも他人にも(－)的な不愉快になる言動は慎みたいですね。子ども達は、暑さのため少しだけだらけつつも、授業中は気持ちを切り替えて勉強をしています。私も見習わなければいけません。

そこで今日はふと、「**快適になるにはどうしたら良いか？**」を考えました。その結果、いろいろな人々は、蒸し暑さや梅雨、夏をどう感じているかを、**俳句**や**川柳**から感じてみることにしました。昨日に続き、感性を磨くシリーズ？第２弾です。ではまずは下の文をお読みください。

梅雨から夏へと移り変わるという日本の季節らしさがある「７月」。
夏休みがはじまる月でもあり、旅行に出かける方も多いことと思います。
そして、空も海も山も美しい７月は、俳句を作るのにはぴったりの季節です。

私と違ってなんて前向きな文章でしょう。自分がちょっと恥ずかしくなりました。見方・考え方を変えると「**7月**」や「**夏**」は**とても魅力的な季節**です。もうまもなくその季節が来ますので、そのためにも「**今**」の季節も楽しまなければいけないと思いました。

次に、**7月の季語**を調べてみました。７月の季語には以下のものがありました。

炎暑　盛夏　大暑　熱帯夜　…　これらは暑さを表現した季語です
花火　風鈴　西瓜割り　納涼　花氷　海開き　蝉　…　夏の気持ち良さや楽しさが伝わってきます

では**有名な俳句**を一句。ただしあまりに有名な俳句であるため、
私からのコメントは避けさせていただきます。

閑(しずか)さや　岩にしみ入る　蝉の声　　松尾芭蕉

だんだん気持ちが前向きになってきたところで、**川柳**をいくつか紹介します。俳句は苦手な私ですが、川柳は好きなので、コメントを寄せていくつか紹介します。梅雨から夏の終わりまで、様々ですが、クスリと笑って暑さを忘れてください。

コンビニの　冷やし中華で　つゆ(梅雨)を味わう　…　洒落が効いてます
梅雨明けは　天気図よりも　蝉の声　…　今年も蝉が鳴き始めました
あじさいの　七変化見る　庭舞台　…　アジサイはいつ見ても、心を惹かれます
朝顔と　娘の成長　記録する　…　１０年くらい前を思い出しましたか？
無意識に　あなたを探す　夏祭り　…　自分の中学時代を思い出しました
ひまわりと　背比べして　負けました　…　こんな時もありました
祖父母たち　話が長すぎ　寝てしまう　…　今年は里帰りできるといいですね
滝つぼに　次々ダイブ　河童たち　…　夏の川には、たくさんの元気な河童が現れます
宿題を　後で後でと　後まわし　…　(汗)
終わらない　宿題抱え　夏終わる　…　(汗)(汗)
起きられない　九月一日　七時半　…　(汗)(汗)(汗)

今回の文章を書いていると、なんだか前向きになり、暑さを楽しもうという気持ちになってきました。暑くても授業に集中している生徒を見習わないといけません。私も今の季節を楽しみながら、私自身の表現力を磨き、感性を豊かにしたいと思います。